



10月6日(日)、ロンドンのトラファルガー広場で第14回ジャパン祭りが開催されました！オープニングセレモニーでは、我々英国日本人会ウインター会長をはじめ、駐英日本大使、商工会議所会頭、日本クラブ会長、Japan Society会長、ウエストミンスター市長等がご参加くださいました。

恒例の佐野圭作実行委員長率いる神輿では、帝京学園の生徒さんも担いでくださり会場を練り歩きフォトグラファー達の注目を浴びていました。英国日本人会の出し物である注目の「阿波踊り」も大いに盛り上がり、会員の演目では、廣田丈白さんの和太鼓、野口世里子さん(グリーンコーラス)の歌唱、田中弘子さんの日本舞踊、鈴木ナオミさんと子供たちのパフォーマンス、鈴木久美子さんのラジオ体操、田中桜子さんのダンスや能も大きな拍手を受けていました。

マツケンサンバでは、英国人の演歌歌手LJ Englishさんと、金色の衣装で揃えたダンサー達の息の合ったダンスの披露に熱気も最高潮に達し小雨の降る中、最後まで観客が減る事なくストールも常に長蛇の列で今年のジャパン祭りも大成功にて終了しました。



ジャパン祭りが開催されました！

特別イベント部より2024年度ジャパン祭りの報告

10月6日(日)に昨年に引き続きトラファルガー広場でジャパン祭りが開催されました。当日は朝方、7時半頃からストールの準備が始まり、テーブル、椅子等の設置、販売商品、着物、日本の小物類を並べる等精を出して行いました。今年も多く品物を会員の皆さまからご寄付をいただき大変ありがとうございました。

恒例のビドル恵さんの似顔絵も大好評で長蛇の列、今年も着付けもとても人気がありましたが、生憎午後3時頃から小雨が降り始め、着付けは断念せざるを得なく、残念でした。

午後2時半からはJA主催の阿波踊りのパフォーマンスがありました。今年は例年ステージで踊ってくださる方々のうち3人が都合により参加できず、MixBやネコの手でステージで踊っていただける方を募集しましたが、皆さん素晴らしいパフォーマンスでとても好評でした。お手伝いをいただきました皆さまのお陰で今年もジャパン祭りは無事大成功に終了し感謝申し上げます。

理事会だより

●10月11日に行われた理事会の抜粋●

- ◎ジャパン祭りが無事終了 多くの英国日本人会理事がジャパン祭りの関係者として参加。会長より関係者にねぎらいの言葉があった
- ◎経理より予算について説明
- ◎年会費値上げ検討
- ◎二水会理事として承認されたフィンチみつえさんが理事会初参加

会 員 部

●今月の会員の動き●

- 新入会員:11名 退会:7名 会員数:376名・Midland 会員:16名・SOAS Speech Contest 入賞者:8名・大学生 Speech Contest 入賞者:2名・名誉会員8名 全会員410名
- ◎まだ更新手続きをされていない方は速やかに手続きをお願い致します。
- 更新フォーム <https://forms.gle/73VXC8UCXdJHftuQA>
お問い合わせ membership@japanassociation.org.uk

- ◎地方メンバー (Midland会員等) の名称『JAウィング会員 (Wing)』とする。(本体の「翼」という意味と「別棟」という意味を兼ねる)
- ◎10月15日~17日に東京で開催された海外日系人協会主催「海外日系大会」オープニングで放映の「英国日本人会紹介ビデオ」を作成 <https://youtu.be/qsllx00U1bE>
- ◎忘年会について

- ◎会員特典サービス協賛店リスト (新しい協賛店もあります) <https://japanassociation.org.uk/ja-会員特典サービス協賛店リスト/>
- ◎組織 <https://japanassociation.org.uk/理事会構成/>
- ◎会則 <https://japanassociation.org.uk/英国日本人会-会則/>
- ◎GDPR Policy <https://japanassociation.org.uk/事務局より/jaのgdpr-policy/>
- ◎同じ住所にお住まいのご家族は皆さん会員です (投票権は1票のみ)。ご家族のメールアドレス追加をご希望の方は下記にご連絡ください。Eメール membership@japanassociation.org.uk

事務局よりお知らせ

12月7日(土) 総会・忘年会開催決定 (会場: Japan House)
詳細・お申し込みは後日配信の一斉メールをご確認ください。



投稿写真 コーナー

竹内みどりさん、
美味しそうなお写真をお送りいただき
ありがとうございました!
お味はいかがだったのでしょうか??



ケンジントン公園の栗



拾った栗んを茹でてみた



「探しています」コーナー

「こんな物を探しています。どなたかお持ちでしょうか?」
と呼びかけるコーナーです。

例えば・

「日本の長方形の卵焼き器を探しています」

「日本の野菜の種を探しています」

掲載ご希望の方は・

- ①探しているもの
 - ②会報に掲載しても良い連絡先 (E-mailまたは電話番号) を記載の上、メールにて会報部 newsletter@japanassociation.org.uk までご連絡ください。
- お名前は任意といたします。締め切りは毎月第三水曜日。
紙面の都合等によりこちらで文面を変更する場合があります。必ずしも会報に載らないこともあること、また掲載後は直接連絡を受けることとなりますが、有償・無償に関わらず、すべて自己責任で行う事をご了承ください。

投稿 募集中



会報部では皆さまの寄稿文や写真の投稿、
お探し物などをお待ちしております。
Eメールにて下記までお送り下さい。
newsletter@japanassociation.org.uk

締切日: 毎月第三水曜日

スペースの都合で掲載が叶わない場合があることをくれぐれもご了承ください。



各種イベント参加者へのお願い：

JAのイベント全てに関わる怪我や事故については自己責任において処理をされ、主催者の責任ではないことをご了承ください。

福 祉 部



福祉部の有志で、eVisaへのOnline申請Biometric Residence Permit (BRP)の登録をお手伝いするヘルプデスクを開設して、申請とビザセンターの予約までの支援を行っています。9月からはBRPから

eVisaへの移行手続きのお手伝いも始めました。次回11月のヘルプデスクの詳細は追ってお知らせいたしますので、参加ご希望の方、また、お問い合わせは、下記までご連絡をください。なお、希望される方には、BRP申請ではPCを、eVisaの手続きにはスマートフォンをお貸し致します。但し、eVisaへの移管手続きは、Home Officeからの応答次第で同日に手続きが完了しないことがある事をご承知おきください。ご事情でヘルプデスクの参加が困難な方は、どうぞご相談ください。

連絡先: evisahelpdesk@japanassociation.org.uk

もしくは Tel: 07929 611 835

さて、早いもので、今年最後の懇親会のお知らせです。土曜日に開催される懇親会ですので、普段はお仕事や他のコミットメントで参加がかなわない方は、是非この機会にご参加ください。

●各支部合同による懇親会●



日 時: 11月16日 (土) 13時00から15時30分

会 場: St Hugh's Bermondsey教会

住 所: Vintry Court, Crosby Row, London SE1 3PT

最寄駅: Borough駅 (NorthernLine) 徒歩5分 または、London Bridge駅 (Northern Line, Jubilee Line, Southeastern Train) 徒歩7分 (Shard, Guy Hospital側)

地下鉄London Bridge駅のメイン出口 (Borough Marketではない方) からアーケードを抜けてShardを左手に表に出ると、目の前の左右の道がSt Thomas Stです。反対側に渡り、左手にGuy Hospital、右手にKings CollegeのあるGreat Maze Pondをまっすぐ行くと、そのままCrosby Roadに入ります。教会が一番初めの角に位置しています。入り口は建物の左側になります。



申込み締切日: 11月13日 (水) 尚、定員になり次第締め切らせていただきます。また、締め切り後のキャンセルはお食事代を頂きますので、ご了承ください。

申込み先: <https://forms.gle/GqYFYtPPwrmDMvR6>

または、ホール美奈子 Tel: 07929 611 835

食事代: 23ポンド 幕の内弁当 (デザート付)

お支払いは、会場到着後に現金で集金させていただきますので、お釣りのないようお願いいたします。また、JA会員以外の方も参加可能です。お友達をお誘いあわせの上是非お手かけください。尚、非会員の方は食事代とは別に3ポンドの参加費が追加となりますことをご了承ください。皆さまにお会いできますことを、福祉部一同心よりお待ちしております。

●編み物クラブ●

秋の夕はつるべ落としに例えられ、日没が日に日に早くなるこの頃ですが、皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。先日のJapan祭では、皆でせっせと編みあげた作品をJAの店頭に並び、売り上げにいささか貢献した、編み物クラブを一度のぞきに來られませんか。寄付いただいた編み棒と毛糸などの材料は揃っています。また、何を編んだらいいのか分からない、とおっしゃる方にはセーターや帽子などの編み方の本もありますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。なお、途中参加・退出が可能です。



日 時: 11月19日 (火) 12時~16時

(12:30以降に参加される方は、下記迄連絡願います。)

場 所: 大和ファンデーション

13-14 Cornwall Terrace, (Outer Circle) NW1 4QP

最寄り駅: Baker Street

連絡先: コンソレ敦子 Tel: 07900 217 003

または atsukoconsole@gmail.com

福祉部連絡先:

一般的なお問い合わせ welfare@japanassociation.org.uk

個人的なお問い合わせ hall@japanassociation.org.uk

● 10月二水会の報告 ●

10月9日水曜日午後8時から26名の参加者の元でスタート。講師の草野様は、パリのロンシャン競馬場での凱旋門賞が終つてのお忙しい中、私たちの為に登壇していただき、沢山の素敵な写真を使つての講演は分かりやすく、また面白く、1時間が競馬のレースのごとき瞬時に過ぎていきました!

まずは、JRA (Japan Racing Association 日本中央競馬会) における最新情報として「JRA はすぞい〜」から始まりました。

- 1) 馬券の売り上げは世界一で、世界の3割近くを占め(2019年は3.9兆円。因みに2位香港、そして英国)
- 2) 2023年はJRAの馬(イクイノックス号)とレース(ジャパンカップ)が世界一に選ばれる。パリオリンピックで活躍された初老日本の戸本選手はJRA職員でもあり、銅メダルを獲得し、オリンピック史上92年来の快挙となる。
- 3) JRAは今年創立70周年記念を迎え、競馬法が制定(合法的にギャンブルを行う為)されて100周年(2023)となった。

—JRAさんのロンドンオフィスでの業務の説明—

- 1) 日本競馬の認知向上やジャパンカップにアイルランドやイギリスの馬を勧誘するため、競馬関連者との交流と日本馬の英国でのサポート。
- 2) 競馬を基盤に日本の食・文化紹介に貢献(静岡クラウンメロン、和牛等)。



—競馬の歴史のお話へ—

- 1) 馬と人間の関りは5000年以上でサラブレッドは300年以上血統が厳密に管理され遡ると3頭にたどり着く!
- 2) サラブレッドの競走馬としてのライフサイクルは、生まれてから最速2年でレースデビューし、1年以内で将来が決まるが短命とは言えない。
- 3) 日本で初の西洋式競馬は1866年に横浜・元町(根岸競馬場)で行われ、西郷隆盛の弟で従道が優勝馬の持ち主で、その名前は「ミカン号」だった。とても可愛い!

—日本の競馬についての説明—

- 1) 2つの主催者(JRAとNAR)で、25か所(英国は59か所あり、レース数は日本が多い)で18,000以上のレースが行われる。
- 2) レースの売り上げ、賞金額も世界一、日本の競馬は国際的に最上位に格付けされ、ファンを大切に、また馬券の還元率は宝くじよりも高い!!

—イギリス競馬に関してのお話—

- 1) 自然の地形を利用した芝レース競馬場が中心で、障害競走が人気。またロイヤルアスコットのように社交場としての要素が強い。
- 2) 日本は資金面では馬券の売り上げのみで賄うが、イギリスは入場料・放映権・スポンサー収入に頼る。

—競馬界が抱える問題—

- 1) サステナビリティ(労働者不足、新規ファンの獲得、ダイバーシティ、環境問題)。馬(暑熱・鞭・セカンドキャリア)
- 2) 騎手の福祉(過酷な体重管理・メンタルヘルス)、新興ドーピング(遺伝子ドーピング)問題等。

—馬という動物について—

- 1) 馬の視野は尻尾の部分が見れないくらいで350度と大変広い。色は、白・黄色・緑系が良く見える。
- 2) 馬が耳を立てて見つめるのは集中しているサイン、また耳を後ろに倒すと怒っている所以要注意!歯茎を出して笑っているような表情は興味をそそる匂いを嗅いでいる時のようです。
- 3) サラブの体重は500kg前後、身長(背中から地面を計る)160cm、人間でいう中指で発っている状態。因みにポニーは体高147cm以内をいう。

『質問』として、馬を鞭で打つことに関しての賛否論について聞かれました。『答え』実際は叩くというよりも短鞭のスナップで音を発生し、それにより馬が猛進するという効用。そして痛みを感じやすい脇腹は打つこと禁止されている。さて、今回競馬から馬のお話へ、日英比較と展開し、とても興味深い講演でした。1980年代、私がイスラエルに住んでいた時、ホースバックでガレリア湖を渡るという体験をしたのですが、私は馬とそれこそ「馬が合い」快適でしたが、主人が苦戦したのは後部から乗馬しようとし、馬が不安になり怒ったのではとこのお話を聞き領きました。そして余談ですが「馬に乗ってみよ、人に沿うてみよ」という諺、少しずつですが、私も分かるような年齢になってまいりました(苦笑)。

草野様、大変興味深いお話ありがとうございました。JRA様の益々のご発展と競馬が次世代に浸透していきますことを祈願しています。

フィンチみつえ

*参加者登録いただきました皆さまには特別山谷様よりお送りいただいたPDF資料をメールでも転送いたします。

● 11月二水会のお知らせ ●

日 時: 11月13日(水) 午後8時~9時

講 師: 嶋田明美 丹生酒造(株) 現場、人事・総務担当

演 題: 日本酒の話 ~守りつなぐ伝統の酒造り~

講演概要: 丹生酒造(株)は創業1716年より継承され、当初から地元越前町産酒米と神社境内の『延命の水』を使用し昔ながらの寒仕込みにて醸され、銘柄は、室町時代にこの土地を治めた蹴鞠けまりと和歌の師範である公く卿ぎょう、飛鳥井雅まさ縁より卿ぎょうから頂くかれ、日本酒とは?お酒が日本で造られている理由を歴史や気候風土からお話していただきます。ロンドンでも購入可能な「飛鳥井」をいただきながらお聞きくださいませ。

参加費: 非会員3ポンド

会 場: ZOOM

●9月紅葉会部例会の報告●

講演：音楽の神秘 ～心で感じ、魂で奏でる～

講師：平井元喜氏 コンサートピアニスト・作曲家

今回の講演会には、素晴らしいご経歴の持ち主、平井元喜氏をお招きし、音の神秘に関してお話を伺いました。音楽を愛でてやまない私達日本人の憧れが集結し、51名もの方々の参加がありました。この日は雨 (light rain) が降り続け、気温は18℃。雨の木曜日です。



さて第一部の様々な伝達事項、お誕生日の会員の紹介、会報の袋詰め、切手貼りなどのボランティアワークも済んで、いよいよ第二部、皆様お待ち兼ねの平井元喜さんのお話が始まりました。ご自分が訪ねられた世界の国々での様々な音との交流。個々の音や物音、鳴き声などとのエピソード、前史の鯨達の会話の記録を聞かせると、人間達（現代人）は泣いてしまうこと。子守唄の効能。その場を和ませる一つの「音」



(瞬間) などなど。優しく柔らかなお話に私達聴衆も引き込まれ、まるで、魔法の絨毯に載せていただき世界の音探しの旅に同行させていただいているかのよう。

そして私の耳には常に、メンデルスゾーン (JakobLudwig Felix Mendelssohn Bartholdy) の美しい調べ「歌の翼に」Auf Flügeln des Gesangesがハイネのこれまた珠玉の詩を載せて流れていました。特にドイツ語の歌曲は日本語のそれとは違って発声も伸びやかに空に流れていきます。お話の途中で「では、ちょっと演奏してみませんか？」などという私達が息を呑むような瞬間もありましたが、残念なことに会場の電子ピアノの調整が行われておらず一同の期待も虚しく崩れ去ってしまいました。



お話しは続きましたが質疑応答の時間にも真摯に向き合ってください (結局は家庭での音楽教育の取り組みなどに収約) 音を紡ぐには個々の取り組みが重要とのことでした。1ヶ月を過ぎた今でも「歌の翼に」の柔らかなメロディや、神秘の翼達が天空を羽ばたいているような不思議な気が致します。平井さん神秘の音のお話、有り難うございました。また大勢の会員の皆さまのご参加有り難うございました。

●11月紅葉会部例会のお知らせ●

11月28日 (木) 午後2時より、World Sake Imports のMG 田

阪麻微さんによる「日本酒とクリスマスのおつまみ」(仮題)

参加費：会員5ポンド 非会員8ポンド

●今後の自彊術●

講師：伊藤恵子さん

基本的に毎月第1、第3月曜日 10:00-11:00 zoomにて

参加ご希望の方は koyokai@japanassociation.org.uk

またはTel: 07957 548 023 までご連絡ください。

●文集部よりお知らせ●

葉の嵩に、深まり行く秋が身に沁みいるような今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。最近、また、Covidの患者が増えつつあると聞きましたので、皆様も罹らぬようにご自愛くださいますように。

2025年春号用、原稿を下記要項に募集いたしますので、奮ってご投稿くださいますように。

『英国春秋』2025年春号 (No.46)

タイトル：フリーまたは特集「私のおとぎ話」

(創作または社会風刺随筆等)

締め切り：2025年3月10日 (随時投稿歓迎)

枚数：A4 2~3枚 (出来ればワード添付)

送付先：bunshu@japanassociation.org.uk

樹々の黄葉には少し早いようですが、もみじ、木蔦、さくらなどの紅葉は既に始まりました。一晩のうちにどっさり積もった落



10月の半ばを過ぎて、ハロウィーンの飾りが町並みで見られ、一気に日暮れが早くなったことを感じる日々ですが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

それでは、ナルク部の今月の活動報告をお届けします。



●ズンバゴールドチェア教室

今月は10月1日に開催し9名の方に参加いただきました。11月も**第1火曜日の5日11時から**行います。

●ヨガ教室

今月も第2火曜日の8日に13名の方に参加いただいで行われました。来月**12日火曜日の10時から**と予定しています。ヨガ教室は他の教室と異なり、1時間早い10時からとなりますので、お気を付けください。

●マインドフルネスなヨガ教室

9月は夏休みとさせていただきますが、今月は通常通り**第4火曜日の22日(火) 11時から**開催されます。そして、**11月も26日11時から**となります。

●ナルク部例会

今月の例会は、10月16日に対面でロンドン市内のタイ料理のお店Heron (<https://www.theheronpaddington.com/>) で行われました。ここは、パブの地下のレストランですが、パブは世界的にも有名という1947年に設立された口ひげを好む人たちのHandlebar Clubが毎月第一金曜日に集っている場所で、たくさん見事な口ひげの紳士の写真が壁や天井に隙間なく飾られています。ここで食事をしながら話し合われたことは、毎月開催している教室運営の年末に向けての確認事項、現在募集中の会員の方のサポートの対応について、理事会の報告、秋から冬に向けてのセミナーとして、今月末の英国政府予算で相続税関連が変わる可能性がありそうですので、ファイナンシャルアドバイザーの方にお話をいただく可能性でした。可能であれば来月11月に行おうと思いますので、また一斉メールでご連絡します。

●時間預託システムについて

JAの会員の方々はナルク部の時間預託のシステムがご利用になれます。このシステムは、JA会員の方々が気兼ねなくサポートを依頼できるように、JA会員の皆様に付与されているナルク部時間預託のための10ポイントを利用して、病院の付添、買い物サポート、庭仕事のお手伝い等を受けるといったものです。そこで、お怪我で買い物に難い、病院への通院が一人では不安な際などは、お気軽にナルク部



(nalc@japanassociation.org.uk) までご連絡ください。ご希望いただきましたら、サポートができる会員の方を一斉メールで募り、コーディネートをさせていただきます。その際、サポートいただく会員の方の交通費等は実費でお支払いいただきますが、実際にサポートいただいた時間は会員の方保有のポイントから一時間あたり1ポイントをお手伝いいただいた方へお支払いいただくためその他費用は基本的に発生しません。

●JA会員のネットワークを利用したお尋ねごとなど

JA会員のネットワークを利用して、地元の庭師の紹介など、必要な情報を収集するお手伝いなども、一斉メールを通じてナルク部では行っています。お気軽にnalc@japanassociation.org.ukへご連絡ください。

注：ご紹介いただいた業者または個人の方と、ご依頼者の間の連絡や契約については、両者の自己責任において処理いただき、JA及び紹介者の責任ではないことはご了承ください。

ナルク部では、コアとなってお手伝いをいただける方を常に募集しています。会員の方への連絡係やオンライン教室や講演会開催のお手伝いなど、ご興味がありましたら、お気軽にご連絡ください。

10月6日(日) ジャパン祭りの 英国日本人会主催の阿波踊りパフォーマンス



英国日本人会ではすでに数回ジャパン祭りで阿波踊りパフォーマンスを行ってきています。阿波踊りはご存じのように徳島県で行われている盆踊りですが、近年は東京の高円寺を含め日本の各地でも踊られています。

今年は数年お手伝いをいただいていた徳島県出身の阿波踊り経験者の方々がご都合がつかない中で、昨年お手伝いをいただいた英国日本人会員の白川久美さんとその娘さんのよう子さん、そしてご友人藤井さち子さん、またNeconote (<https://neconote.com/>) というロンドンの掲示板の募集で集まってくださった経験者の鈴木のり子さんと西山いよさんとダンス経験者のPokropek美帆さんと平山ちか子さんの計7名で舞台のパフォーマンスが行われました。実際のリハーサルは当日のパフォーマンスの一時間前に行われたのみでしたが、阿波踊りやダンス経験者であることから、見事に舞台を作り上げていただきました。

同好会ガイドライン:

JAの全ての同好会の活動は、会員同士の同好の集まりであり、JAの主催する活動ではありません。それぞれの同好会の主催者が個人として自主的に運営し、参加者も自己責任で参加します。JA会員・非会員に拘わらず参加可能です。JAは何ら同好会の活動に対し、責任を負いません。



スケッチ <イタリアン ガーデン(ケンジントンガーデン)>

ミニウオークは恒例の“栗拾い”に出かけた。ケンジントンガーデンには100本以上の栗の木がある。70%は小さい実が成るリス用だが、30%位は人間が食べられる大きな実の成る木もあり10月の半ば頃までは“栗拾い”を楽しむ事が出来る、9月の終わり頃から落ちるのも

あり秋も深まると散歩も一段と楽しみになる。今回はLancastergateの駅前から公園に入り、噴水が特徴のイタリアンガーデン周辺からケンジントンパレス方面に向かって植えられている栗並木で雰囲気を楽しんでもらった。(絵はイタリアンガーデン周辺を描いた。)



山本郁子



ビドル恵



ビドル恵



シェイラ文野



スタンディング百合子



グリーブス 邦子



古沢いくこ



ハーティみえ



竹内みどり

俳句を学ぶ会

10月の句 季語は「末枯(うらがれ)」

末枯れしむら草に鳴く虫の声です	廣瀬信子
老いゆかば一人暮らしも末枯(うらが)るる	バンダースケイフ日出美
末枯れの羊歯の葉光らせ秋時雨	岡部 道
末枯れの庭の木登り我が子猫	松尾美和子(オハロラン)
末枯れに日暮れの街灯寂しげに	ウィンター千津子
末枯の雨に打たれる老銀杏	中田浩一郎
奥庭の木々も末枯れ時刻む	藤田幸子



末枯

末枯るる庭のコマドリ我を待つ	アレン郁子
末枯れの向こうの夕日鮮やかに	大河内啓子
末枯れの葉先に光る朝の露	キングえつ子
ブランコや風に揺れおり末枯るる	小野宣美
末枯れて夕餉の音に雨の糸	野原悠介
末枯の古都の通りや君恋し	川西弘子

麻雀を楽しむ会



1ヶ月に2回皆で卓を囲んで、麻雀を学んでいます。随時初心者に対応していますので、ご興味がある方はどうぞご連絡を下さい。開催場所は、Baker Street駅の近くの大和ファンデーションです。

連絡先
hall@japanassociation.org.uk

歩く会



歩く会は来年の2月迄お休みします。

冬休み

担当者:川西弘子
hkawanishi2@icloud.com Tel:07394 658 773

スマホ同好会

10月8日、最近リリースされたiOS18、中国系E-Commerce TEMUの商品・サービス、国際送金サービスのPayPal・Wise、英国のeVisaを扱うUKVCASが10月15日からSopra Steria社からTLScontakt社に変更になり再予約が必要な事等情報交換しました。

Online ZOOM
ミーティング予定

第1、第2、第3、第5火曜日の「午後1時から4時」です。
P9のカレンダーをご覧ください。途中参加・退出も自由です。

JA会員・非会員に拘わらず参加可能です。初めての方は松崎美枝子までご連絡下さい。miekobarraclough@hotmail.com Tel : 07903 445 144

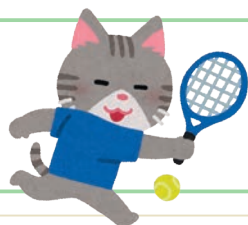
今月の豆知識

iPhone アプリを切り替える

最近使用したアプリに戻るには下から上に指をスライドしてスクリーン上で止めると以前のアプリが表示されるので、横にスライドして選んでタップします。またいらなくなったアプリは指でタッチして画面上部にスライドすると消えます。



ファンチリー テニス同好会



毎週水曜・木曜の11時~13時に練習をしています。

Victoria Park, N3 2EBのコート。路駐可。見学歓迎。和気あいあい楽しいグループです。参加費など詳細はお問合せください。

幹事 オークリー千春: ja.tennis@outlook.com

※ JAクラブ10月の報告と11月のお知らせ ※

JAクラブ第14回が10月3日（木）12時より16時まで開催されました。この日は現天皇陛下のご著書「The Thames and I」の抽選に当選した方々もご参加いただき、祭りのお手伝いをお願いした方々への説明、また、健康、事故防止等のお話、eVisaについての質疑応答なども行いました。今回は新しい顔ぶれも増え和やかな午後の数時間を過ごすことができました。



第15回 JAクラブ案内

日 時:11月7日(木)午後12時~4時 出入り自由

場 所:大和ファンデーション

13/14 Cornwall Terrace London NW1 4QP

この日はeVisa申請に関しご質問のある方もどうぞご参加ください。

今回は10月6日に開催された祭りの反省会等も行う予定です。皆さんと集まり、お喋りやお弁当、おやつにバザーを楽しみましょう。ブランド啓子さんによる柔軟体操なども行います。

また「Thames and I」の抽選に当選なさった方には既にメールにてお知らせいたしておりますが、下記の要領で、11月7

日に引き取りをご希望になった方は、大和ファンデーションまでお越しください。併せてJAクラブにもご参加いただくと幸いです。

*キッチンにはマイクロウェーブ、冷蔵庫、ケトル、コップなども揃っています。また、JA専用の日本茶もあります。

お問い合わせ:winter@japanassociation.org.uk

Tel: 07957 458 023

(12時半以降にご到着の方は出入り口を開けるため、この番号に電話ください)



JA 活動 イベントカレンダー

詳細は各ページをご覧ください。

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
						文化の日
4	5	6	7	8	9	10
	ズンバ・ ゴールド・チェア		JA クラブ			
11	12	13			16	17
	ヨガ教室	二水会			福祉部懇親会 (合同)	
18	19	20			23	24
	編み物クラブ					勤労感謝の日
25	26	27	28		30	
	マインドフルネス なヨガ教室		紅葉会			

テニス同好会:11月6日、7日、13日、14日、20日、21日、27日、28日 スケッチ会:11月13日 麻雀を楽しむ会:調整中 歩く会:お休み スマホ同好会:11月5日、12日、19日

*会報は会員のためにあるため非会員への転送はご遠慮ください。一般の方用には会報発行2週間後位にJAのホームページに掲載されます。